

教育親善野球大会 競技細則

改定第12版 2026年2月22日

神奈川県少年教育親善野球連盟

■ 大会参加対象学年：5年生以下

- (1) 試合実行に関する統制は当連盟本部にて行う。
- (2) ベンチは、組み合わせの若い番号チームを1塁側とする。
- (3) 試合球は、公認試合球ケンコーボールJ球を使用する。
ブロック戦は、各チームが試合に先立ち試合球2個ならびに選手登録表で登録した選手全員を記載することを基本とし、メンバー表と共に担当球審に提出する。
本部大会においてメンバー表は3部を本部に提出する。
尚、試合球は当連盟本部で準備する。
- (4) 攻守に係わりなく、1塁側へ飛んだファールボールは1塁側が、又3塁側へ飛んだファールボールは3塁側が速やかに処理して主審に渡して下さい。(ネット裏のボールは攻撃側チームが処理をする)
- (5) 試合前のシートノックは、後攻チームより各5分間とする。(時間の都合により無い場合も有ります)
- (6) 相手チームを誹謗したり、やじってはならない(退場処分)
- (7) 投手の投球練習は、初回5球、2回目より3球以内とする。
(キャッチャーは必ずマスクを着用すること)
- (8) ベンチ入りの監督・コーチはユニホームの着用を原則とし、マナー第一主義を忘れぬこと。
- (9) 抗議権は監督(代理監督を含め当日試合のメンバー表に記載)と当該選手のみとする。
- (10) 攻守交代は敏速に行う。打者は速やかに打席に入ること。
- (11) 選手の危険防止及び健康管理には各チームの責任者が充分留意して下さい。
本大会中に於ける事故の責任に対して本部は一切関知しません。
(スポーツ保険に加入していない選手の出場は認められません)
- (12) 1塁へのスライディングは危険防止のため禁止とします。(塁上を駆け抜けるよう指導して下さい)
- (13) ヘルメットは打者・走者はもとよりランナー・コッチャー、ボールボーイも必ず着用すること。
- (14) ブロック戦で勝率が同率の場合は、プレーオフで順位を決定する。
但し、同率チームが3チーム以上の場合は、組み合わせ抽選によるプレーオフで順位を決定する。
- (15) 審判は試合状況に応じ、主催者及びブロック長より協力を要請された場合、これに協力して下さい。
- (16) 試合時間
ブロック戦は6回戦1時間20分とし、これを超えて新しいイニングに入らない。
本部大会では6回戦・1時間30分とし、これを超えて新しいイニングに入らない。
決勝戦は1時間30分を超えた場合、新しいイニングに入らずタイブレークとする。
- (17) ボークの取り扱い
ブロック戦・本部大会共にボークは1回目から適用する。
- (18) 申告敬遠および球数制限
ブロック戦は制限なし
本部大会は申告敬遠有り、球数制限は70球とする。
バットの規制は金属及び木製での使用制限とする。
- (19) コールドゲーム
ブロック戦・本部大会共に3回以降10点差、4回以降7点差とする。
日没及び降雨コールドの場合は4回の裏終了時点でゲーム成立とする。

(20) ブロック戦・本部大会共に同点延長の場合『特別ルール』として、1死走者満塁、打者は前イニングよりの継続とし、3塁走者は前々々打者、2塁走者は前々打者、1塁走者は前打者としての攻撃とする。

(この場合攻撃側、守備側とも前イニングの守備攻撃メンバーで行う)

但し、1イニングで決着がつかない場合は、抽選にて勝敗を決定する。

(21) 雨天・落雷・並びに日没などで試合の続行が不可能な場合、試合が4回を終了している場合は成立とする。

(後攻のチームがリードし、4回の表を終了していれば成立)

尚、4回を終了していない場合は後日とし、ブロック戦は継続試合として実施する。

本部大会はノーゲームとなり、改めて初回からの再試合とする。

(22) 雨天の場合の連絡は、ブロック戦はブロック長から、本部大会に於いては本部事務局より連絡する。

付則 ブロック戦に於いて1試合でも棄権のあったチームは本部大会への出場権を失う。

且、目に余る各ブロック長への非協力チームは大会に参加させない。